

# 第3学年社会科学学習指導案

日時 平成23年 9月30日(金) 5校時  
学級 3年1組(男子18名女子16名計34名)  
場所 3年1組教室  
指導者 瀬川利明

## 1 単元名

第3章 わたしたちの暮らしと経済 1 暮らしを支える経済  
6 企業はさまざま

## 2 教材について

### (1) 教材観

この教材は、主として個人、企業及び国や地方公共団体の経済活動を扱い、消費生活を中心に経済活動の意義を理解させること、現代の生産や金融などの仕組みや働きを理解させること、社会における企業の役割と責任について考えさせること、市場の働きにゆだねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たしている役割について考えさせること、財政の役割について考えさせることなどを主なねらいとしている。

本単元は、経済の主体の一つである「企業」についての学習の始まりである。前時まで学習した「家計」との関連に着目しながら財・サービスを作りだす生産が、家計に提供された労働その他の資源を投入して企業を中心に行われていることについて学んでいく。

さらに、企業は市場において、消費者、株主、従業員の利益を増進させる役割を担っていること、さらに、生産活動以外に社会的貢献を考えさせ、説明できるようにすることも求められている。

### (2) 生徒観

生徒は、新聞スクラップにコメントを添えて提出する国語科の課題に取り組んでいることもあり、社会のできごとに触れることは多いが、自分自身の生活とどのようにかかわりがあるかという視点までは持っていないと思われる。

また、日常的にさまざまな財やサービスを購入しているが、そのことが経済活動の一翼を担っているという自覚はほとんど持っていない。購入の動機や選択の理由も、必要性よりは宣伝や流行に流されやすい傾向が強くみられる。

働かなければ収入を得られない、働くことが自分の個性を発揮することであり、社会の一員として貢献することになる、という勤労観や職業観も十分に育っているとは言い難い。近年問題となっている商品購入の際のトラブルなどにも無頓着である。

来るべき将来に向け、正しい消費活動を行えるようになるために、また、勤労が国民の義務であると同時に権利であること、働くことによって社会的分業の一部を担うことなどを理解させていくことが重要である。

### (3) 指導観

基礎的・基本的な知識の定着を図るために、授業内容に即した課題を毎回提出し、授業の始まりに確認問題に取り組ませている。

このことは、自ら学びたいと思える機会や場面を設定することとも繋がってくると考える。前時の学習内容を思い出すことで、「今日は何を学習するのだろうか」という授業への興味と関心を高める一助としている。さらに、生徒にとってできるだけ身近な事例を、テレビのニュースや新聞記事をもとに持ち寄って取り上げながら、学習への意欲を高めていきたい。

思考力・判断力・表現力を高めるために、グラフや表を読み取る場面を多く設定すること、授業の学習課題を自分の言葉としてまとめ、発表させている。一度文章に書いて整理させる、周囲と協力して読み取りや課題の解決にあたることを奨励するなどの方策を持って指導していきたい。

### 3 単元の目標・指導計画・評価規準

#### (1) 目標

- 身近な消費活動を中心に経済活動の意義を理解させるとともに、価格の動きに着目させて市場経済の基本的な考え方について理解させる。また、現代の生産や金融などの仕組みや働きを理解させるとともに、社会における企業の役割と責任について考えさせる。その際、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の本質と関連付けて考えさせる。

#### (2) 指導計画と評価規準

| 時間  | 学習活動   | 評価規準   |  |  |  |
|---|--|--|--|--|--|
|   |  | 社会的事象への<br>関心・意欲・態度  | 社会的な<br>思考・判断・表現   | 資料活用<br>の技能  | 社会的事象について<br>の知識・理解  |
| 1<br>5<br>3                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>暮らしと経済のかかわりを知る。</li> <li>消費者の権利と保護、問題について考える。</li> <li>家計について知る。</li> </ul>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>個人の消費活動に対する関心が高まり、意欲的に追究している。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>職業には個人の個性を生かし、社会生活を支える意義があることについて、多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</li> </ul>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>個人の消費活動に関する資料をさまざまな情報手段を活用して収集している。</li> </ul>                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>経済活動の意義が人間の生活の維持・向上にあり、経済は生活の手段にほかならないことを理解し、その知識を身につけている。</li> </ul> |
| 4<br>5<br>5                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>市場経済の原理と問題を考える。</li> <li>価格決定の仕組みを知る。</li> </ul>                                |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>市場経済に関わる課題を見出し、多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>市場経済の基本的な考えについて、情報を適切に選択し、読み取っている。</li> </ul>                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>市場経済においては、価格には人的・物質的資源を効率よく配分する働きがあることを理解し、その知識を身につけている。</li> </ul>   |
| 6<br>7<br>(<br>本<br>時<br>1<br>/<br>2<br>) | <ul style="list-style-type: none"> <li>企業が行っている経済活動について知る。</li> <li>企業の社会的責任を考える。</li> <li>株式会社の仕組みについて調べる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>企業の生産活動についての関心が高まり、意欲的に追究している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>企業の役割と責任について多面的・多角的に検討し、適切に表現している。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>企業の生産活動に関する資料をさまざまな情報手段を活用して収集している。</li> </ul>                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>人々が求める財やサービスの生産が企業を中心に行われていることを理解し、その知識を身につけている。</li> </ul>           |
| 8   | <ul style="list-style-type: none"> <li>金融の役割について考える。</li> <li>日本銀行の役割を知る。</li> </ul>                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>金融についての関心が高まり、意欲的に追究している。</li> </ul>      | <ul style="list-style-type: none"> <li>金融の役割について多面的・多角的に検討し、適切に表現している。</li> <li>金融に関わる課題を見出し、多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>金融に関する資料をさまざまな情報手段を活用して収集している。</li> <li>金融の基本的な考えについて、情報を適切に選択し、読み取っている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>金融には、家計の貯蓄などを円滑に循環させる役割があることを理解し、その知識を身につけている。</li> </ul>             |
| 9<br>5<br>1<br>0                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>産業構造の変化、資源・環境問題について考える。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>今日の経済活動に関する諸問題に着目して、考えようとしている。</li> </ul> |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>現代の生産の基本的な考えについて、情報を適切に選択し、読み取っている。</li> </ul>                                      |  |

### 4 本時の指導

#### (1) 目標

- 企業の生産活動についての関心が高まり、意欲的に追究することができる
- 人々が求める財やサービスの生産が企業を中心に行われていることを理解することができる

#### (2) 評価規準

| 評価場面  | 具体的評価規準  |   | 努力を要する(C)<br>生徒への手立て   |
|---|--|---|--|
|   | 十分に満足できる(A)  | おおむね満足できる(B)  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>企業の生産活動について調べさせる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>企業の生産活動について自分の知識や既習事項を生かし、意欲的に追究している。</li> </ul>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>企業の生産活動について、意欲的に追究している。</li> </ul>                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>追究するための手立て、必要な資料について、機関支援の中で個別に指導し考えさせる。</li> </ul> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学習内容をまとめさせる。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>財やサービスの生産が企業を中心に行われていることを理解し、自分の言葉でまとめることができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>財やサービスの生産が企業を中心に行われていることを理解しまとめることができる。</li> </ul> |  |

(3) 展開

| 段階          | 学習活動   | 指導上の留意点<br>(教師の指導○ 評価◎)  |
|-------------|--|--|
| 導入<br>(15分) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題を点検する。</li> <li>・復習問題に取り組む。</li> <br/> <li>・既習事項を確認する。</li> <br/> <li>・新聞記事の内容を発表する。</li> <br/> <li>・学習課題を把握する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;">                     企業はどのような活動をしているのだろう                 </div> | <ul style="list-style-type: none"> <li>☆【家庭学習の評価】前時に出した課題の点検をする。</li> <li>☆【家庭学習内容の関連付け】前時の学習内容(=課題)の復習問題に取り組み、答え合わせを行う。</li> <br/> <li>○前時まで学習していた家計について振り返る。</li> <li>○経済の三主体に何があったか思い出させる。</li> <br/> <li>☆【家庭学習内容との関連付け】家庭から持ってきた新聞スクラップの内容を発表する。</li> <li>○「企業」「会社」という言葉からイメージすることを合わせて発表させる。</li> <br/> <li>○本時より企業について学習することを徹底する。</li> </ul>   |
| 展開<br>(30分) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・資本主義経済の特色を把握する。</li> <br/> <li>・流通の果たす役割を理解する。</li> <br/> <li>・企業を分類し、まとめる。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○歴史で学習した資本主義の内容について思い出させ、発表させる。</li> <li>○企業が行っている経済活動について発表させる。</li> <li>○資料から商品の生産を行うために必要な条件を読み取り、自分の言葉としてまとめ発表させる。(資料集P64)</li> <li>◎生産の三要素について意欲的に追究しているか、机間支援を行いながら確認する。</li> <br/> <li>○消費者と生産者を結ぶ役割を果たす流通業について理解させる。</li> <br/> <li>○企業を公企業と私企業、大企業と中小企業に分類させる。(資料集P64、66・67)</li> <li>○グラフから大企業と中小企業の割合の読み取り、自分の言葉としてまとめ発表させる。(資料集P66・67)</li> <li>○ベンチャー企業について、説明する。</li> </ul> |
| 終末<br>(5分)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習内容をまとめ、発表する。</li> <br/> <li>・家庭学習の内容を把握する。</li> <br/> <li>・次時の学習内容を把握する。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>☆【思考力・判断力・表現力等の育成を図る指導過程】本時の学習課題についてまとめ、発表させる。</li> <li>◎財やサービスの生産が企業を中心に行われていることを理解しているか。</li> <br/> <li>☆【家庭学習の設定】課題の範囲を確認・徹底する。</li> <br/> <li>○代表的な企業形態である株式会社について学習することを知らせる。</li> </ul>   |